

# ROSE

文化情報誌  
ロゼ

2020 SPRING Vol.111

ROSE THEATRE  
ART INFORMATION  
OF FUJICITY  
CULTURE MAGAZINE  
ROSE



カルタハカタル

潤井川かるたの小径から

INTERVIEW

東京大衆歌謡楽団

EVENT CALENDAR 2020

Pickup Artist 麻生康平 中津川祥平

Pickup Artist 桂川美帆

特集 ロゼ・クラシックカフェ

特集 仲道郁代

Flash Back

INFORMATION FROM ROSE THEATRE

ROSEロゼ

文化情報誌 ロゼ 2020年 3月発行 (第111・春号)

発行/公益財団法人富士市文化振興財団 〒416-0983 富士市藤原町 1750 番地 TEL 0545) 60-2510

企画・編集・制作/公益財団法人富士市文化振興財団 株式会社ア・ド・ソング







令和2年7月にロゼシアターで行われる公演に先立ち、今幅広い世代から大注目の「東京大衆歌謡楽団」の皆様にお話を伺いました。

# 東京大衆歌謡楽団



東京大衆歌謡楽団  
高島存太郎  
高島雄次郎  
高島龍三郎  
高島圭四郎

## Contents

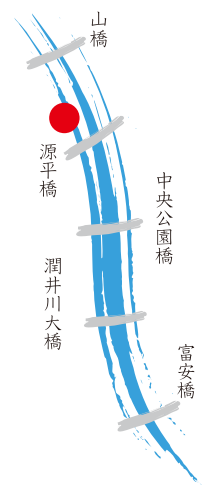
- カルタハカタル  
潤井川かるたの小径から ..... 1
- INTERVIEW  
東京大衆歌謡楽団 ..... 2
- Pickup Artist  
麻生康平 中津川祥平 ..... 5
- Pickup Artist  
桂川美帆 ..... 6
- EVENT CALENDAR 2020 ..... 7
- 特集 ロゼ・クラシックカフェ  
素顔の大作曲家たち 第28回  
ベートーヴェンのピアノ物語(後編) ..... 9
- 特集 ロゼ・クラシックカフェ [特別編]  
仲道郁代スペシャルインタビュー ..... 11
- Flash Back ..... 13
- INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE  
◆お知らせ  
◆ふじ紙のアートミュージアム  
◆レストラン「ロゼテラス」  
◆プレゼントクイズ  
◆休館日のお知らせ  
◆編集後記 ..... 14



前回、貴族の職位についてご紹介しましたが、お坊さんの世界にも同じように僧侶の階級があります。僧階は、読んで字のごとく僧侶の階級を示すものです。古く律令制に由来し、大きく「僧正」「僧都」「律師」という官職があり、さらにそれぞれ正と権に分かれる構成となります。

作者行尊は、良家の子息でしたが、幼くして父を亡くし出家。園城寺(現滋賀県)で学び、後に大峰・葛城・熊野などの山にこもり修行を重ねました。加持祈祷にすぐれ、鳥羽天皇の護持僧になるなど、様々な功績を上げ、七十歳で僧階の最高位である大僧正になります。和歌にも熱心で歌人としても高い評価を得ました。本作は、青年期に山中で孤独な修行に打ち込んでいた頃の詠歌のようでもあります。

百人一首の作者に僧侶(もしくは後に僧侶になった人)は、十五人を数えます。全体の1割超えですから、僧侶、あるいは仏教そのものが、政治や文化など人々の暮らしに深く根ざしていたかが伺えます。



ロゼシアターの東を流れる潤井川。山橋から富安橋までの沿堤は、「潤井川かるたの小径」と名づけられ、百人一首を彫り込んだ石版百枚が、道行く人々を楽しませています。



**前大僧正行尊**  
(さきのだいそうじょうぎようそん 1054年-1135年)  
平安時代の僧侶、歌人。参議源基平の子。10歳で父を亡くし12歳で出家し修行を重ねた。歌集に『行尊大僧正集』がある。

# かるたは語る カルタハ



もろともにあはれと思へ山桜  
花より外に知る人もなし 前大僧正行尊

(訳) 私がお前を思うようにお前も私を愛しく思っておくれ。山桜よ。お前以外に私の心をわかってくれるものはないのだから。





高島 孝次郎



高島 雄次郎



高島 龍三郎



高島 圭四郎

『東京大衆歌謡楽団』についてご紹介ください。

孝太郎 実の兄弟四人で構成している、昭和初期の流行歌を演奏するバンドです。若い皆さんが昭和歌謡に興味をもったきっかけとは。

雄次郎 若い頃に世界の民族音楽に興味があり、その一つとして日本の民謡を聴いてみたら歌い直しされているものが多い、当時の雰囲気を感じられなかったんです。

孝太郎 現代人でも楽しめるようにリバイバルされていて、その土地で歌い継がれている民謡を聴くことが難しくなった。それで、一九二〇年代頃からラジオの普及とともに広まったアメリカのジャズが、世界中の民族音楽と融合し独自の進化を遂げ始めた、その日本版を探してみようと思いい、最初に「青い山脈」「リンゴの唄」「銀座カンカン娘」の三曲を聴きました。そして、ジャズのリズムに落とし込まれた日本のメロディや日本語の節回しに、今まで聴いたことないかつこよさを感じました。

昭和歌謡の雰囲気を再現するためにどんな工夫をされていますか。  
孝太郎 オリジナルのSPレコードを聴きこむことです。当時の物なので、リバイバルでは再現しきれない空気感がすごく詰まっているんです。

いいと願っています。彼は当時仕事をしていたんですけど辞めてもらって……  
龍三郎 その時、仕事仲間にベースは難しいぞと言われたんですが引き留めるための口実だと思っていたんです。今となれば同僚の方が正しかったですね。とはいえ、もともと音楽は積み重ねてきたものがあつたので完全にゼロからというわけでもなかったと思っています。  
皆さんは普段どんな曲を聞きますか。  
孝太郎 電子音楽やポストパンクとか、一九八〇年代の電子音楽に移っていったパンクロックが好きですね。  
雄次郎 自分は懐メロです。あとは弾きたい曲を聴きます。単純に好きなんです。

龍三郎 自分は時代を彩る音楽というか、奥さんが映画好きなので最近だと「ボヘミアン・ラプソディー」が流行った時はクイーンを聴いてみようかな、とか。  
孝太郎 龍三郎は子どももいますし、今を大切にしていますね。  
龍三郎 今一番聴いているのはトーマスかもしれない。  
圭四郎 自分は音楽をやっている友人の演奏や、日本語ラップとか。加入してからは昭和歌謡中心になりました。  
孝太郎 圭四郎はハワイの人たちが演奏する懐メロを聴いたりして、聴き方が一番マニアックなんですよ。  
圭四郎 有名な懐メロを海外の方が演奏しているバージョンをネットで聴いてい

# 東京大衆歌謡楽団

雄次郎 再録されているものはアコーディオンがシンセサイザーになっていたりして。

孝太郎 当時の人たちの生きる価値観、感情の流れの違いが歌に出ていると感じて、それが冷たさと同時にかつこよさであったり、また違う温かさを感じた。すごく心が動いたんです。それは輪廻の、涅槃に入ることが一番の価値という考え方が自然と当時の人の生活の中にあつたからで、それが今は生きていく間にどれだけの財産を手にいれるかが価値になっているような気がして。

雄次郎 どれだけ長く生きるか、とか。  
孝太郎 (昭和歌謡の世界感)そこじゃ

なかった。それがSPレコードから感じられたんです。冷たい言い方をすると、すごく動物的な印象を受けて。それが力強さだったり、天然の美しさだったりすると思っただけです。  
雄次郎 そういった当時の音や雰囲気が好きになった理由なので、オリジナルを聴くことは大事ですね。

今、レパートリーは何曲くらいありますか。  
圭四郎 八十曲くらいです。  
孝太郎 持ち曲のSPはほぼ所有しています。お客様から頂くこともありますし、自分たちで神保町のレコード屋さんで買います。

雄次郎 最初の頃は二人でなければお金を出し合ってSPやLPを買っていましたが、当時のレコードって「百曲入」とか書いてあるんです。で、わくわくしながら家に帰って聴いてみると、最初に語りで曲紹介が入り、肝心の歌がワンコーラスしか入ってないとかで、なんだこれは！となりました。四、五回それで失敗しました。

皆さんのコンサートは中高年の皆様に大好評ですが、ほかにも聴いてほしい方はいますか。  
孝太郎 僕は懐メロを通して、祖父の生き方や価値観にすごく興味をもったんです。それは自分が祖母と生活しているなかで感じていたもので、同じように一世代超えた上の人たちの生き方や生の価値観に、何かを感じている若い人たちにぜひ聴きにきていただきたい。おばあちゃんやお父さん、お母さんと一緒に来ていただけるのが一番うれしいです。  
富士公演にむけて最後に一言お願いします。  
孝太郎 では、お隣の清水港ですが「旅姿三人男」を演奏します。お楽しみに！  
ありがとうございます。

取材・文／渡井理恵 撮影／石川俊明  
取材協力／一般財団法人六行会 六行会ホール

行ったりもします。

雄次郎 最初は二人、途中から三男が、更に四男が入って。加入とともに曲数も一度減って、今また増やしているところです。

孝太郎 最初の二人だと二五〇曲くらいあつたんですよ。龍三郎が加入した時は？  
龍三郎 最初？五曲だよ！  
孝太郎 三人で、常連のお客様に聞いてもらうところから再スタートしました。

雄次郎 九十分の演奏会では途中で三男が譜面を楽屋に忘れてきたふりをして、その間に(長男と)二人の曲を演奏していたりして(笑)

龍三郎 それを自分は楽屋で見てる。  
雄次郎 四男が加入した時も最後五曲くらいから登場するということを感じて。

孝太郎 全編であるようになったのは……  
圭四郎 去年の十月から。

龍三郎 ずいぶん前からいるような気がする。  
孝太郎 加入する前から楽屋にいたもんね。

龍三郎 僕より先にいたよな。  
雄次郎 よく遊びにきていたんですよ。

圭四郎 「荷物持ってきて」と言われて。  
雄次郎 大阪まで忘れ物を届けてもらったりしてました。

皆さんたちをお兄さんが誘われたのですか？  
孝太郎 龍三郎は小学生の頃までピアノをやっていたので楽譜は少しわかるし、ベースは四弦だから、とにかく弾いてくれれば

## PROFILE 東京大衆歌謡楽団 (とうきょうたいしゅうかようがくだん)

唄・高島孝太郎、アコーディオン・高島雄次郎、ウッドベース・高島龍三郎、パンジョー・高島圭四郎の4兄弟からなるユニット。もともと世界の民族音楽をテーマにしたバンド活動をする中で、昭和歌謡に様々な音楽が凝縮されていることに気づき、バンド解散後、昭和歌謡にのめり込む。2009年4月に東京大衆歌謡楽団を結成。古きよき昭和初期の流行歌にこだわり、同年12月にバンド名と同名のCDとカセットを発売。上野や浅草などの路上ライブやワンマンライブで中高年の方々の熱烈な支持を得る。2015年3月に三男・龍三郎がウッドベース担当で加入。新生「東京大衆歌謡楽団」としてスタート。2015年6月にメジャーデビューを果たし、若い世代にもファン層が拡大中。さらに2017年には四男・圭四郎がパンジョー担当で加入し4人兄弟の楽団となる。2018年8月には2枚目のアルバム「平成30年 吹込」を発売。同年10月には結成10周年を迎え浅草公会堂でのコンサートを成功させる。

## 公演情報

2020.7.11 (土)  
富士市文化会館ロゼシアター 中ホール  
●開場／13:30 ●開演／14:00

入場料 均一／3,000円 (全席指定・税込) ※未就学児入場不可

プログラム  
♪東京ラブソディ ♪誰か故郷を想わざる  
♪旅の夜風 ♪青い山脈 ほか  
※曲目、曲順は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

### チケット発売日

web／3月26日(木)10:00～ 窓口／3月27日(金)10:00～





**Profile**  
 静岡県浜松市在住  
 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程  
 美術専攻工芸研究領域(染織)修了 博士号取得  
 東京藝術大学美術学部工芸科染織研究室非常勤講師



新進アーティスト作品展 vol.18  
 Art Generation

優秀賞  
 受賞

かつらがわ みほ  
**桂川美帆**

新進アーティスト作品展 とは  
 静岡県内の18~35歳を対象とする美術の公募展

奈良時代からある技法で、ろうそくの蠟を液体状になるまで熟して筆にとり、布につけていくと、蠟が染み込んだ部分は染料が染み込まないというシ

ろうけつ染とは

子どもに授乳しながら、私も母にしてみらったことがある、母もそうだろうと、脈々と続く命の繋がりに不思議な感覚を覚え作品にしました。作品は三枚のオーガンジーの布が重なっていて、一枚目に金の顔料と糊剤を混ぜたものを絞り出して友禅染のように線を描いています。三枚目には植物や泉、水紋の模様を「ろうけつ染」の技法で染めています。生きることで死ぬことのイメージを表しています。

受賞作品について



あそう こうへい  
**麻生康平**  
 なかつがわ しょうへい  
**中津川祥平**

「新人音楽家による演奏会2017」出演。その後、ロゼシアターの音楽アウトリーチ事業「おでかけ芸術教室」にご協力いただいているお二人にお話を伺いました。



**Profile**  
 ●麻生康平(トランペット) / 富士宮市立黒田小学校、富士宮市立富士宮第一中学校、静岡県立富士高等学校を経て、東京音楽大学器楽専攻(トランペット)を卒業。同大学院修士課程を修了。第33回日本管打楽器コンクールトランペット部門第3位入賞。現在、東京音楽大学付属高等学校非常勤講師、The Ensemble "Braise"、おーけすとら・ひとれ座 メンバー。  
 ●中津川祥平(ピアノ) / 富士市立富士南小学校、富士南中学校、県立富士高等学校を卒業。桐朋学園「子供のための音楽教室」富士教室、桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。ロゼシアノコンクール2012学生部の部B第2位。梶田真弓、杉山倍実、仲澤裕恵、木村徹の各氏に師事。

音楽を始めてから今まで

中津川・近所のピアノ教室で習い始めて、中学の時に本格的にやろうと考えたのですが、その時は音楽家とまでは考えていなくて、高校も普通科に通っていました。でも、始めたときからこの楽器をずっと続けていくという感覚があり、大学は音大に進学しました。今は大学院を卒業して、レッスンをしたり、演奏会に出たり、裏方もしています。

お二人での演奏について  
 麻生・高校からこれ十年位になりましたが、演奏での感じ方が同じことがよくあります。  
 中津川・一緒に音大に向けた勉強をしたり、同じ時間を過ごしてきたので、無意識の中の根底の共通項みたいなものは出てくる気がします。

それぞれの楽器の魅力は？  
 中津川・オーケストラの代わりができると言われるほど多くの音が出せることと、楽器を問わずに共演ができる万能性です。様々な面でのピアノを聴いてもらえたら嬉しいですね。  
 麻生・トランペットは、オーケストラの金管楽器の中でも花形と言われます。あとは、オルガンと一緒に演奏するのも魅力のひとつだと思います。元々トランペットは歴史が古く、教会などで宮廷音楽のような形で演奏されてきたものなので、その当時の形での演奏には僕自身も喜びを感じます。



染織を選んだのは  
 薄い色を残したいところを蠟でふせて濃い色を染めます。黄色の上に青をかけると緑になります。色の重ねを繰り返して絵を染めていきます。

ンブルな原理による防染法です。色を付けたくないところを蠟でふせて薄い色を染めて、薄い色を残

高校三年生の時は油彩を学んでいたのですが、揺るがない価値のあるものを作りたいと思いつきました。その時、工芸の世界を知り、高い技術と丁寧な手仕事に憧れるようになりました。大学で工芸を学んでいる中で、細やかで緻密な作業の繰り返しと、一手一手の重要性に気づきました。金属や陶芸では素材による色の制限がありますが、染織の世界は色鮮やかで、私が好きで「描く」ことに近いと感じました。大学二年から染織を学び、ろうけつ染の美しい表情と、絵の具を塗り重ねていく表現との違いに感動し、染織の世界にどっぷりはまりました。

工芸の世界を知ったのは

高校生の時に、人間国宝の漆芸家松田権六氏の作品を見たことがきっかけです。こんな世界があるのかと驚きまし

今後の展望は？

中津川・聞いている人に対して、何かを自然に思い起こさせるような力を持ちたいと思っています。時間の質を変えたいという言い方もしますが、人様の時間を貰うからには、ソロや伴奏などの形に関係なくそれに見合った経験をしてもらえたい演奏家でありたいです。今後は留学をすることもしたいし、地元での活動もさらに広げていきたいです。

麻生・やはりトランペット奏者としては、オーケストラで吹きたいです。それと、教育に携わることも自分の演奏を見つめる上で、とても大事なことでと考えています。二足の草鞋のような形ですが、そこをしっかりと繋げて、自分の演奏活動にも繋げていきたいと思っています。



公演の様子

●2019年12月16日(月)  
 おでかけ芸術教室 / 吉永第二小学校、大淵第二小学校  
 ※おでかけ芸術教室とは？  
 アーティストと児童たちの交流を小規模(クラス単位等)で行い、より身近な音楽体験を提供する出張型音楽事業。  
 <麻生康平> 2020年7月12日(日)  
 富士フィルハーモニー管弦楽団 第43回定期演奏会 / ロゼシアター大ホール  
 開場13:00 開演14:00 入場料 大人2,000円 / 高校生以下500円  
 <<主催>> 富士フィルハーモニー管弦楽団  
 <<問い合わせ>> <https://fujiphil.lamebaownd.com/>



受賞作品「line」




# EVENT CALENDAR 2020

5 MAY

5/28 木曜日

**チケット発売日** <ロゼ・こどもサマーフェスティバル>  
**ロゼこどもコンサート**  
 協力:富士クラシック協会  
 公演日/2020年8月30日(日)  
 中ホール  
 1回目 開場/9:30 開演/10:00  
 2回目 開場/12:30 開演/13:00  
 ※各回とも0歳から入場可  
 入場料(全席指定・税込)/均一500円  
 ※3歳以上有料2歳以下は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料。



Web  
 窓口

©Hikaru ☆

5/29 金曜日

6 JUNE

6/4 木曜日

**ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート**  
 指揮/井村誠貴 演奏/シエナ・ウィンド・オーケストラ  
 大ホール  
 午前の部 開場/9:15 開演/10:00  
 午後の部 開場/12:45 開演/13:30  
 入場料(全席指定・税込)/均一500円  
 ※未就学児入場不可  
 ※富士市内の中学2年生をロゼシアターに招待して、良質な音楽を鑑賞する機会を提供するコンサート。空席を利用して一般の皆様へ安価でご案内いたします。



Web/4月23日(木) 窓口/4月24日(金)

6/23 火曜日

**ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート**  
 指揮/横山奏 演奏/静岡交響楽団  
 大ホール  
 午前の部 開場/9:15 開演/10:00  
 午後の部 開場/13:15 開演/14:00  
 入場料(全席指定・税込)/均一500円  
 ※未就学児入場不可  
 ※富士市内の小学6年生をロゼシアターに招待して、良質な音楽を鑑賞する機会を提供するコンサート。空席を利用して一般の皆様へ安価でご案内いたします。



Web/4月23日(木) 窓口/4月24日(金)

6/25 木曜日

**チケット発売日** ふじ寄席  
**柳家わさび 柳亭小痴楽 二人会**  
 公演日/2020年9月13日(日)  
 中ホール  
 開場/13:30 開演/14:00  
 入場料(全席指定・税込)/一般:2,800円 学生:1,000円  
 ※未就学児入場不可  
**[口]43720**



Web  
 窓口


©橋蓮二

6/26 金曜日

4 APRIL

4/11 土曜日

**ロゼこどもスプリングコンサート**  
 中ホール  
 1回目 開場/10:00 開演/10:30  
 2回目 開場/12:30 開演/13:00  
 入場料(全席指定・税込)/均一500円  
 ※各回とも0歳から入場可。  
 ※3歳以上有料。2歳以下は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料。  
 協力/アンサンブルローズ  
 企画・音楽監督/茅原初子



Web  
 窓口

■チケット発売中


【プログラム】  
 ♪オープニング エレクトリカルパレード  
 ♪ソロ エレクトーン/ミッキーマウスマーチ  
 マリンバ/アメリカンパトロール  
 歌/オオソレミオ  
 ヴァイオリン/チャールダッシュ  
 トロンボーン/ラッサス トロンボーン  
 ♪お話と音楽で楽しむ「はらへこあおむし」  
 ♪楽しいリトミック  
 ♪うたのお姉さんコーナー  
 ジブリメドレー 【となりのトトロ】から さんぽ  
 【魔女の宅急便】から ルージュの伝言～やさしさに包まれたなら  
 【崖の上のポニョ】から 崖の上のポニョ

【出演】  
 佐藤美奈子(歌)  
 榎田未央(エレクトーン)  
 関さとみ(マリンバ、リトミック)  
 寺田さくら(ヴァイオリン)  
 田中恵利果(トロンボーン)  
 岩佐実紀(ピアノ)

©TANKA.

4/24 金曜日

**木嶋真優 ヴァイオリン・リサイタル**  
 出演:木嶋真優(ヴァイオリン)/坂野伊都子(ピアノ)  
 中ホール  
 開場/18:30 開演/19:00  
 入場料(全席指定・税込)/一般:4,500円 学生:1,000円 ※未就学児入場不可



Web  
 窓口

■チケット発売中... [口]41385


【プログラム】  
 ♪愛の挨拶/エルガー  
 ♪幻想小曲集Op.73/シューマン  
 ♪「ロメオとジュリエット」組曲/プロコフィエフ  
 ♪ヴァイオリン・ソナタ 長調/フランク  
 ♪「わが故郷より」から第2番/スメタナ ほか

©EICHI IKEDA

5 MAY

5/21 木曜日

**チケット発売日** 藤田真央 ピアノ・リサイタル  
 出演:藤田真央(ピアノ)  
 公演日/2020年9月10日(木)  
 小ホール  
 開場/18:30 開演/19:00  
 入場料(全席指定・税込)/一般:3,500円 学生:1,000円 ※未就学児入場不可




Web  
 窓口

【プログラム】  
 ♪ポロネーズ第7番 変イ長調「幻想ポロネーズ」Op.61 / ショパン ほか  
**[口]41973**

5/22 金曜日

5/23 土曜日

**「おかあさんといっしょ」**  
**ガラピコぷ～がやってきた!!**  
 出演:チョロミー、ムームー、ガラピコ、坂田おさむ、つのだりょうこ、いとうまゆ  
 大ホール  
 1回目 開場/13:00 開演/13:30  
 2回目 開場/15:30 開演/16:00  
 ※上演時間は約1時間  
 入場料(全席指定・税込)/2,700円  
 ※1歳以上有料(1歳未満保護者1名につき1名膝上鑑賞無料、2階席1列目のぞく)。



Web/3月24日(火) 窓口/3月25日(水)  
**[口]43495**  
**[ひ]645-037**

インターネットで  
 購入(24時間対応)

ロゼシアターのホームページからご購入いただけます。  
 ホームページ <http://rose-theatre.jp>  
 ホームページからのご購入は、お座席選択が可能な公演があります。

代金のお支払いとチケットのお引取りについて  
 お問い合わせは、選択されたお支払い方法によって異なります。  
 ◆クレジット・カードお支払い:窓口またはセブン・イレブン店頭にてお引取り  
 ◆セブン・イレブンお支払い:セブン・イレブン店頭にてお引取り

©NHK

4 APRIL

4/2 木曜日

**松竹大歌舞伎**  
 出演:片岡仁左衛門 ほか  
 中ホール  
 昼の部 開場/12:30 開演/13:00  
 夜の部 開場/17:00 開演/17:30  
 入場料(全席指定・税込)/  
 1階席:7,000円  
 2階席:6,000円  
 学生:1,000円 ※未就学児入場不可



Web  
 窓口

■チケット発売中... [口]41868

一、正礼附根元草摺  
 曾我五郎時致 中村 橋之助  
 小林妹舞鶴 中村 孝太郎  
 二、義経千本桜「木の実」「小金吾討死」「すし屋」  
 いがみの権太 片岡 仁左衛門  
 弥助実三位中将維盛 片岡 孝太郎  
 お里 中村 孝太郎  
 主馬小金吾 中村 橋之助  
 弥左衛門女房お米 中村 梅 花  
 猪熊大之進 片岡 松之助  
 若葉の内侍 澤村 宗之助  
 権太女房小せん 上村 吉 弥  
 梶原平三景時 市川 男女蔵  
 餅屋弥左衛門 坂東 彌十郎

4/7 火曜日

**チケット発売日** NAOTO&清塚信也 アコースティック・デュオ コンサート  
 出演:NAOTO(ヴァイオリン)/清塚信也(ピアノ)  
 公演日/2020年7月22日(水)  
 大ホール  
 開場/18:00 開演/18:30  
 入場料(全席指定・税込)/  
 S席:6,000円  
 A席:5,500円  
 学生:1,000円 ※未就学児入場不可



Web  
 窓口

[口]43854  
 [ひ]178-149

4/8 水曜日

4/9 木曜日

**チケット発売日** ロゼ・クラシックカフェ・コンサート Vol.5  
**仲道郁代 ベートーヴェンへの扉**  
 出演:仲道郁代(ピアノ/トーク)/浦久俊彦(ナビゲーター)  
 公演日/2020年7月3日(金)  
 小ホール  
 開場/18:30 開演/19:00  
 入場料(全席指定・税込)/  
 一般:5,000円  
 ペア券(前売りのみ):9,000円  
 学生:1,000円 ※未就学児入場不可



Web  
 窓口

【プログラム】  
 ~オール・ベートーヴェン・プログラム~  
**[口]43866**

©Kiyotaka Saito ©新津保 建秀

4/10 金曜日

ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

ロゼシアター主催公演のチケットをご購入・ご予約の際は、「ロゼフレンドシップ」への登録が必要です。

ロゼシアターのホームページから登録いただけます。(登録無料、有効期間1年)

詳しくはロゼシアターホームページをご覧ください。ご購入後の取り消し、変更はできません。ご購入確定前に必ず(再度)内容についてご確認ください。お問い合わせ先 **TEL.0545-60-2500** (9:00~22:00)

インターネットで  
 購入(24時間対応)

ロゼシアターのホームページからご購入いただけます。  
 ホームページ <http://rose-theatre.jp>  
 ホームページからのご購入は、お座席選択が可能な公演があります。

代金のお支払いとチケットのお引取りについて  
 お問い合わせは、選択されたお支払い方法によって異なります。  
 ◆クレジット・カードお支払い:窓口またはセブン・イレブン店頭にてお引取り  
 ◆セブン・イレブンお支払い:セブン・イレブン店頭にてお引取り

ロゼシアターで  
 直接購入

【チケット取扱時間:休館日以外の9:00~20:00】  
 会館1階エレベーター横の会館事務所にて、現金でご購入。  
**※発売初日は10:00~20:00**

プレイガイドで  
 購入

●ローソンチケット [口]  
**TEL.0570-000-407**  
 ●チケットぴあ [ひ]  
**TEL.0570-02-9999**  
 (各公演指定の各コードが必要です。)





# 素顔の大作作曲家たち

## 第28回 ベートーヴェンのピアノ物語

(後編)



ベートーヴェンの肖像

今年、二〇二〇年は、ベートーヴェンの生誕二五〇年。それを記念して、今回のロゼ・クラシックカフェ・コンサートでは、日本を代表するピアニスト、仲道郁代さんによるベートーヴェン・スベシャルコンサートを開催します。それにあわせて、二回にわたり「楽聖ベートーヴェン」とピアノの物語をお届けしていきます。今回は、その後編です。

### エラールとの出会い 〜ピアノと闘うベートーヴェン

フランスのピアノ製作者エラールから届けられた一台のグランド・ピアノから刺激を受けたベートーヴェンは、ピアノ・ソナタ第二十一番『ワルトシユタイン』、第二十三番『熱情』、ピアノ協奏



ベートーヴェンの  
ブロードウッド

曲第四番など、数々のピアノ音楽の傑作を作曲します。ところが、それはベートーヴェンとピアノとの新たな闘いの幕開けでもありません。このイギリス式アクシジョンの最新モデルが、それまでベートーヴェンがなじんでいたウィーン製のピアノとは、あまりにかけ離れていたからです。ベートーヴェンは、親しいピアノ製作者シュトライヒャーに、エラールのピアノを彼の好みに合わせてくれるように依頼します。けれども、それは虚しい試みに終わります。

### 五年間の空白期間 スランプ? ピアノに疲れた?

ピアノ製作者シュトライヒャーから、楽譜商ブライイトコプフへの手紙がありま



ベートーヴェンの書斎

す。「ベートーヴェンは確かに力強い奏者です。しかし、いま彼はパリのエラールから受け取ったピアノとうまくつきあえないでいます。もう二回も直させましたが、この楽器の構造がほかのアクシジョンを受け入れることを許さないので、少しもよくなりません」。ベートーヴェンは、遠くパリからやってきた新しい楽器

### 新たなピアノの世界へ! ブロードウッドの輝き

そのベートーヴェンのもとに、イギリスから新しいピアノが届けられるという知らせに感激した彼は、まだ楽器が到着するまえにフランス語の礼状を書きます。「光栄にも貴方が私にお贈りくださるピアノが到着するというお知らせに、いまだかつてない大きな喜びを感じています。私はそれを祭壇として、アポロの神への美しい奉納品を捧げることでしよう。貴方の優れたピアノを手にしましたら、直ちにそれとともにする最初の瞬間に得た靈感の果実を、わがもつとも親愛なるB(ブロードウッド)さんへの記念品としてお贈りします」という昂奮した内容です。

### 「ハンマークラヴィア・ソナタ」と 晩年の傑作

晩年のベートーヴェンは、永年彼を苦しめていたさまざまな病の症状に苦しめられますが、その危機のなかにあっても、創造へのエネルギーは満ち溢れていました。ブロードウッドの新型ピアノの到着とともに、ベートーヴェンは、かつて書いたなかで最大のピアノ・ソナタである、ピアノ・ソナタ第二十九番『ハンマークラヴィア』を完成させ、晩年のピアノ・ソナタの傑作たちが誕生します。

### ベートーヴェンからリストへ 受け継がれる名器の歴史

ベートーヴェンが死ぬまで愛用したブロードウッドは、彼の死後、音楽出版社シュビーナに買い取られ、その後、フランツ・リストが所有し、彼の友人の手を経て、現在は、ブダペストの国立博物館に寄贈されています。ベートーヴェンの偉大なピアノ音楽の伝統は、彼が愛したピアノとともに、孫弟子でもあったリストと、その弟子たちによって継承されていくのです。

浦久俊彦

浦久 俊彦(うらひさとしひこ)

文筆家、文化芸術プロデューサー、サラマンカホール音楽監督。プロデューサーとしては、多彩なアーティストのオリジナル企画を全国で展開し、一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事として日本とヨーロッパの文化交流や若手音楽家支援に尽力するほか、代官山未来音楽塾塾頭として、音楽をよりよい社会創りに活かす人材の育成にも力を注いでいる。著書に『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』、『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』(以上、新潮社)、『138億年の音楽史』(講談社)などがある。

主要参考文献

- Dictionnaire Encyclopédique de la Musique, Université d'Oxford/Robert Laffont
- 『セイヤー ベートーヴェンの生涯』(上・下) エリオット・フォース校訂 大塚邦雄訳 音楽之友社 1971
- 『チェンバロ フォルテピアノ』 渡邊順生著 東京書籍 2000
- 『音楽史叢書 ピアノ大全』 岳本恭治著 ヤマハミュージックメディア 2011



ピアノに向かうベートーヴェン



スペシャルインタビュー

# 仲道郁代



## PROFILE 仲道郁代 Ikuyo Nakamichi

第51回日本音楽コンクール第1位、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、エリザベト王妃国際音楽コンクール入賞。これまでに国内の主要オーケストラと共演する他、ピッツバーグ響、バイエルン放送響、フィルハーモニア管、ドイツ・カンマーフィルなど海外オーケストラとも多数共演。  
CDは、レコード・アカデミー賞受賞CDを含む「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全集」等、高い評価を得ている。著書に「ピアニストはおもしろい」(春秋社)等がある。  
2018年よりベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代Road to 2027プロジェクト」をスタートし、リサイタルシリーズを展開中。  
一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。  
仲道郁代オフィシャル・ホームページ：<http://www.ikuyo-nakamichi.com>

ベートーヴェン生誕二五〇周年のアニバーサリー・イヤーにあたる二〇二〇年を存分に楽しむためロゼシアターがお届けするのは、日本を代表するピアニスト・仲道郁代さんによる「オール・ベートーヴェン・プログラム」です。公演を前に、仲道さんにお話を伺いました。

今回のプログラムは、どんな選曲になっていますか。

まず「カッコウ」と呼ばれる第二十五番

のソナタは、発表会などで演奏されることの多い曲です。カッコウが鳴いているような音が聞こえてきます。ウィーンの自然をも感じさせるような曲です。第五番のソナタも、小さなお子さんも学ぶようなソナタでもあり、どこか発表会とかでもお聴きになったことがあるのではないのでしょうか。とはいえ、ベートーヴェンの意欲とエネルギーに満ちた作品です。そして「ワルトシュタイン・ソナタ」。こちらも、ベートーヴェンの音楽がもつ推進力を感じさせる曲です。私はこの曲を「十字架ソナタ」と、勝手に呼んでいます。曲の中に登場する音形が十字架を描くと思えるからです。十字架を、人が背負う何かというように考えるのであれば、背負うものに対するペーラーヴェンの進む道が示されているような、そんな曲だと私は思っています。

第三十番のソナタ。これは、ベートーヴェンのソナタ最後の三曲のうちの一曲です。この曲は、不滅の恋人と言われる女性の娘に献呈されています。不滅の恋人とは何なのか、そんなお話もコンサ

トではさせていただこうと思います。その女性の娘へと書かれたこの曲。意味深なこと、半端ありません。大変ロマンティックな曲です。

最後に「熱情ソナタ」。ドラマティックです。これこそ、皆さま思われるところのいわゆる「ベートーヴェンらしい曲」。この曲の中には、有名な「運命交響曲」のタタタンというモチーフも出てきます。

アニバーサリー・イヤーでもある今年、聴き手にとってもベートーヴェンにふれる機会が多くなると思います。ベートーヴェンの聴き方、楽しみ方のアドバイスをお願いします。

当日はそれぞれの曲についてお話しさせていただきますが、ベートーヴェンの作品には謎解きの面白さがあります。一つ一つのモチーフと呼ばれる小さな部品のような音の連なりに意味があり、それがどのように組み立てられていくのかにより、また大きな意味を成す。そしてそれは、単に論理的な面白さに留まることなく、人の心を揺さぶることにつながっているのです。

理論と感情が拮抗しているところがベートーヴェンの凄さだと思います。

二〇〇〇年代にベートーヴェンのピアノ・ソナタ全三十二曲(CD全十一枚)におよぶレコーディングに取り組まれた仲道さんからみて、ベートーヴェンという人はどんな印象の人ですか。

人生の意味を探して探して、それを音にすべく試みて試みて……という人だったと思います。

また現在も、二〇一八年よりベートーヴェン没後二〇〇年の二〇二七年にむけてリサイタルシリーズを展開されており、ライフワークのようになっているのではないかと思います。日ごろベートーヴェンと向き合う時間は、仲道さんにとってどんな時間でしょうか。

私は音楽家としてどんな世界観を探しているのかということに向き合わせてくれる時間です。それは、たいそう難しく思うられるかもしれませんが、日常的に接していると、そうやって考えることがそんなにしんどいことではなくなるから不思議です。

また、ベートーヴェンの作品には発見が多いので、思わぬ解釈の可能性を見つけたときには、とても嬉しくなって、誰かにそのことを話したくなります。

最後に、富士公演にむけてメッセージをお願いします。

ロゼシアターには、これまでも何度も伺わせていただきました。今回は、私がライフワークとしているベートーヴェン

の作品にて伺えますこと、とても楽しみです。今回の公演では、浦久俊彦さんのあふれ出る知識から捉えたベートーヴェンのお話もお聴きいただけます。思いもかけない視点から捉えたベートーヴェンのお話も出るかもしれません。私も、浦久さんのお話を伺うことも楽しみにしています。縦横無尽にベートーヴェンを味わう、そんな時間になれば嬉しいです。

ありがとうございました。

<b>公演情報</b>	
<b>2020</b>	ロゼ・クラシックカフェ・コンサート vol.5
<b>7/3</b> (金)	<b>仲道郁代</b> ～ベートーヴェンへの扉～
出演：仲道郁代 (ピアノ/トーク) 浦久俊彦 (ナビゲーター)	
富士市文化会館ロゼシアター 小ホール ●開場/18:30 ●開演/19:00	
入場料 一般/5,000円 ペア券/9,000円 学生/1,000円 (全席指定・税込) ※未就学児入場不可	
プログラム	～オール・ベートーヴェン・プログラム～ ※曲目、曲順は変更になる場合がございます。予めご了承ください。
チケット発売日	
web/4月9日(木) 10:00～ 窓口/4月10日(金) 10:00～	



# Information from ROSÉ THEATRE

ロゼシアターからのお知らせ

## 施設利用料金改定のお知らせ

2020年4月1日から、施設の利用料金が改定されます。各ホールの基本料金は、以下のとおりとなります。いずれも消費税を含んだ料金です。

施設名	現行料金 (円)	新料金 (円)
大ホール (平日夜間)	86,400	<b>88,000</b>
中ホール (平日夜間)	51,480	<b>52,800</b>
小ホール (平日夜間)	22,680	<b>23,100</b>

上記以外の施設、区分毎の料金、また用途に応じた料金加算などについては、お問い合わせください。

## ふじ・紙のアートミュージアム

### 佐々木昌夫 展

MASAO SASAKI

2020.4/1 (水) ~ 6/14 (日)

観覧無料

開館時間 10:00~18:00  
休館日 ロゼシアター休館日

お問い合わせ先 **0545-32-6581** <http://www.fuji-paperart.jp>

## プレゼントクイズ

2020年7月11日(土)開催予定の

**【東京大衆歌謡楽団  
~昭和初期の名曲を唄う~】**

実の兄弟4人組の東京大衆歌謡楽団が唄うのは?

**【〇〇歌謡】**

プレゼント1 2020年7月11日(土) 開演14:00  
**公演チケット 2組4名様**

プレゼント2 レストラン「ROSE TERRACE」  
**御招待券 1組2名様分 (4,000円相当)**

官製はがき・私製はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、クイズの答え、希望するプレゼント名、本誌に対するご意見・ご感想をご記入のうえ、郵送にてお申し込みください。(2020年5月8日消印有効)  
なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表に代えさせていただきます。

<郵送先>〒416-0953 富士市琴原町1750番地  
ロゼシアター「情報誌ロゼ第111号」プレゼント係

※ご応募はお一人様一通までとさせていただきます。  
二通以上ご応募の場合は、全て無効とさせていただきます。

## レストラン「ROSE TERRACE (ロゼテラス)」

世界文化遺産富士山を望みながら、落ち着いた雰囲気の中で食事をお楽しみいただけます。静岡県産を中心とした素材選びから真剣にこだわった料理をお出しして、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

●ランチ 11:30~14:30  
●カフェタイム 14:30~17:00  
●ディナー 17:00~21:00 (L.O. 20:30)  
※予約等により、営業時間が前後する可能性があります。



◆名物! 逆さ富士御膳 1,580円(税別)  
鮮魚から煮物、焼き物、天ぷらなどいろいろ入ったお助け御膳です。お値段に合わせて白米をミニ海鮮丼や釜めし等に変更可能です。その他、季節限定メニューもございます。詳細につきましては、こちらをご覧ください。 <http://www.nasubi-ttd.co.jp/rose/>



ご予要の席承ります!

**3,000円**より(税別)

- ・富士山の壮大な景色
- ・幹線道路沿いの立地でアクセス便利
- ・駐車場多数あり
- ・皆が認知するロゼシアター内
- ・バリアフリーで車椅子でも困りません (EV、スロープ完備)
- ・足腰楽々イス・テーブル席でのお食事

## 編集後記

4月から生活に様々な変化が生じるという方も多いと思いますが、ロゼシアターにも多くの変化が訪れます。編集作業中に工事真っ只中だった空調等の設備面や、利用料金の改定。それに1年9ヶ月ぶりの松竹大歌舞伎や木嶋真優ヴァイオリンリサイタル、ロゼこどもスプリングコンサートなど休館中にできなかった分を取り戻すかのように公演も開催されます。私達もまた忙しくなりそうです。(K)

## ロゼシアター休館日のお知らせ

- 4月20日(月)
- 5月18日(月)
- 6月15日(月)

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◆公演情報 ◆施設の空き状況 ◆交通情報など



フラッシュ

バック

# Flash Back

令和元年 11月 ▶ 令和元年 12月

ロゼシアター主催事業をお客様のアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。

## ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団

令和元年 11月1日(金) 大ホール

- ワルシャワ国立フィルと反田恭平さんの演奏を地元で聴けるなんて、とても贅沢で幸せです。とても楽しかったです。【40歳代・女性】
- 曲が一本一本の映画のようでとても感激でした。迫力があり、軽やかに心に響いてきた。とても素敵な時間をありがとうございました。【50歳代・女性】



## H ZETTRIO TOUR2019 -気分上々-

令和元年 11月9日(土) 中ホール

- 凄すぎて鳥肌が立ちました!パフォーマンスと演奏がすごくてずっと見ていたかったです。所々に面白さがあったり見ている方も楽しくなりました!【高校生・女子】
- 動きも軽やかに演奏もすごくて、本当に楽しかったです!期待を裏切らない素晴らしい演奏でした!また富士に来てほしいです。【40歳代・女性】



## 浅利慶太追悼公演 劇団四季「エビータ」

令和元年 11月10日(日) 大ホール

- 素晴らしい公演をありがとうございました。動き、歌声、そのひとつひとつに感動いたしました。本当にありがとうございました。【中学生・男子】
- 娘と一緒に来たのですが、娘もダンスを習っているの踊りに感動していました。生の舞台上に感じる学びがあった良かったです。【40歳代・女性】



## 森高千里「この街」TOUR 2019

令和元年 11月16日(土) 大ホール



## シネ・ウィンド・アンサンブルワークショップ

令和元年 11月30日(土)



## ふじ寄席 柳家喬太郎・桃月庵白酒・神田松之丞

令和元年 12月4日(水) 中ホール

- 初めての落語でしたがとても楽しく、本当に笑わせていただきました。講談もとても引き込まれました。【30歳代・女性】
- 毎回その時々の榎家さんや芸人さんと呼んでくださり、大変楽しませていただいています。【40歳代・男性】



## 新進アーティスト作品展Vol.18 Art Generation

令和元年 12月7日(土)~15日(日) 展示室

- 様々なタイプの作品があり、作者の方の想いや感性に触れることができた気がしました。出品された方が成長されていくのが楽しみです。【50歳代・女性】
- 今年も力作揃いで、クオリティの高い作品を数多く見ることができました。今後も開催してほしいです。【60歳代・男性】



## 青島広志の楽しくクラシック8

令和元年 12月13日(金) 小ホール

- 素敵なお時間をありがとうございました。一足早いクリスマス気分になって、楽しく過ごしました。【50歳代・女性】
- 青島さんのトークに引き込まれ、音楽は誰でも楽しめるものだということがわかりました。また楽しみにしています。【60歳代・女性】



## 野村萬斎~狂言の夕べ~

令和元年 12月18日(水) 中ホール

- 狂言は初めてでしたが、とても楽しかったです。最初の解説も分かりやすく、他の狂言の演目も観てみたいと思いました。【30歳代・女性】
- 今まで狂言にあまり縁がありませんでしたが、今回の演目は面白く観させていただきました。興味が出てきたので、これからも舞台を観てみようと思います。【30歳代・男性】



## おでかけ芸術教室

令和元年 11月8日(金)、29日(金) 12月16日(月)、20日(金)



大淵第一小  
吉永第二小  
大淵第二小  
今泉小  
県立富士  
特別支援学校

## 新人音楽家による演奏会

令和元年 12月27日(金) 小ホール

- ひとつの楽器、ひとつの声から、様々な音色が創られていて、聴いてとても楽しかったです。まるで楽器がおしゃべりしているみたいでした。【50歳代・女性】
- 若い人達の輝いている姿を見るのはとても清々しい気持ちになります。これからもぜひ新人音楽家たちの活躍の場をお願いします。【30歳代・女性】

